

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● 高感度HBs抗原

(依頼コードNo.159)

受託開始日 2015年4月1日(水)受付分より

近年、抗がん剤や免疫抑制剤投与患者におけるHBウイルス(HBV)の再活性化が大きな問題となっています。また、B型肝炎治療領域では、従来法のHBs抗原が陰性化したため薬剤投与を中止したところ、肝炎が再発した症例報告が増加しています。

日本肝臓学会の「B型肝炎治療ガイドライン(第2版;2014年6月)」ではB型肝炎治療の長期目標として「HBs抗原の消失」が設定され、治療効果判定には高感度HBs抗原の測定が推奨されています。

従来のHBs抗原定量試薬も一般的なB型肝炎の診断には十分な感度性能を有しておりますが、「高感度HBs抗原」はHBV持続感染者の治療効果判定、HBVキャリアや既感染者に対する免疫抑制・化学療法実施時の事前確認検査など、高感度測定が要求される場合に有用性を発揮するものと期待されます。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play

Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

依頼コードNo.	159
統一コード	5F016-1410-023-052
検体必要量	血清 2.0mL
容器	B-28 (単独検体)
検体の保存方法	凍結(開封厳禁)
所要日数	2～5
検査方法	CLEIA法
基準値	0.0050未満
単位	IU/mL
報告桁数	小数第4位
検査実施料/判断料	88点/144点(免疫学的検査)
備考	<p>検体を遠心分離後、暫くの間(約30分程度)冷蔵保管し、その後凍結してください。ドライアイスには直接触れないようにしてください。ひび割れ、破損の原因となります。溶血は低値の影響があります。</p>

【検査方法の参考文献】 新海 登, 他: 臨床病理 58, 1078-1084, 2010.